

芦屋市長 山中 健 様
 芦屋市教育長 福岡 憲助 様

「市立幼稚園・保育所のあり方について」の凍結・見直し 市民合意で策定してください

2月13日発表された「市立幼稚園・市立保育所の統廃合・民間移管計画（以下、計画）」について、市内各所にて何度も説明会がなされてきましたが、計画の手続き、内容ともに以下のような問題が浮き彫りになるばかりで、到底子どもの最善の利益につながるものとは認められません。

- 1、 市立幼稚園の3歳児保育・預かり保育時間延長、単独での認定こども園化など、既存施設の活用等により最短で実現可能な待機児童解消に対する姿勢がないこと。
- 2、 「2月に発表し、7月には打出保育所の民間移管について公募」など、子どもたちや保護者、職員はじめ、市民の理解を得なくとも計画を強行していく姿勢
- 3、 統合した大規模施設の偏在により、通園や小学校との連携のし辛さが生じること。
 更には、土地ありきの計画のため、0歳～5歳を預かる300人規模の公立認定こども園を、津波浸水地域に新設しようとしていること。
- 4、 統廃合及び認定こども園は、子ども・子育て会議でも討議されず、幼稚園にかかる学校教育審議会答申からも逸脱しており 非公開で「決められて」いること。芦屋市全体の子育てに、ひいては芦屋市全体の街づくりに関することであるにも関わらず、市民が誰も計画に参画できていないこと。

よって、この計画を一旦凍結し、市民合意の待機児童解消策を作ることを求めます。

氏 名	住 所

※個人情報 は署名提出にしか使用しません。